

福祉を考える企業の会会長賞

【青木 くるみ】岡学園トータルデザインアカデミー

「ユニバーサルカラーすごろくの提案」

審査員コメント

色覚障がいの人知れず困りごとを抱えている人がいます。専門分野を活かしてユニバーサルカラーの普及にスポットを当てており、社会的に意義深い提案です。今後、普及のための幅広いアイデア提案を期待します。



エントリー NO.7

誰にとっても楽しく遊べる
ユニバーサルカラーすごろくの提案

岡学園トータルデザインアカデミー
青木くるみ

ユニバーサルカラーすごろくの目的

- 1 色覚異常について知ってもらう
3つのタイプのすごろくを通して
- 2 長野県について知ってもらう
すごろくの内容→長野県あるあるや観光地について

(例)



ユニバーサルカラーすごろくで工夫した点

- 1 細かく彩度や明度を調節する事で色の区別をしやすいにした
- 2 イラストを大きく表示して見やすくした
- 3 UDフォント(ユニバーサルデザインフォント)を使用

UDフォントの特徴:

- ・文字の形がわかりやすい
- ・読み間違えにくい
- ・文章が読みやすい

あいうえお (UDフォント)

ユニバーサルカラーすごろく(改善後)



活用方法

- 1 保育園、幼稚園;遊びの時間

遊びながら色や色の見え方について大まかに学ぶ事や、長野県について知るための知育玩具としての使用

- ・漢字からひらがなへ
- ・難しい所は簡単な言い回しへ

「ひらがなのユニバーサルカラーすごろく」



活用方法

- 2 小学校の道徳の授業



①「健常者の見え方」②「色覚異常の方の見え方」③「ユニバーサルカラー」

3つのすごろくとパンフレットを使用し、色の見え方の違いを実際に体験し、色覚異常について知ると同時に障害を持っている方への理解を深めるための教材としての使用

- 3 小学校の社会の授業

すごろくの内容: 長野県あるある、観光について
→ 長野県について知るための教材として使用

